

災害時に役立つ知恵を楽しみながら身につけることができるカードゲーム

取り組み易さ：★★☆

防災カードゲーム『SHUFFLE』

“イザ”というときに役に立つさまざまな知識や技の手順を、カードゲームの流れの中で、遊びながら自然に身につけることができます。

◎目安時間：15～30分／回

◎実施場所：屋内・屋外両方可
(屋外の場合、テント必要)

◎参加人数：3～8人／回

◎必要スタッフ数：1～3人

実施ポイント

- 4枚の手順カードを正しい順番に並びかえることで防災の知識や技の手順を覚えられます。
- 一度だけでなく、何度も繰り返して遊ぶことで自然に防災の知識や技を習得することができます。



必要資器材 (目安)

資器材名	数	備考
<input type="checkbox"/> 「SHUFFLE」ゲームセット A	1セット	実施規模によって、セット数は変更してください。
お題カード	12枚	
シャッフルカード	2枚	
手順カード B	48枚	
チャレンジカード	21枚	
ポイント紙幣	100枚	
防災マニュアルブック C	1部	
説明書	1部	
<input type="checkbox"/> レジャーシート (ブルーシート)	1枚	必要時のみ 6畳程度の大きさのもの
<input type="checkbox"/> 長机	1～2台	必要時のみ
<input type="checkbox"/> 椅子	必要数	必要時のみ
<input type="checkbox"/>		



事前準備チェック項目リスト

【前日までの準備】

- 説明書を読み、一回やってみるなどしてゲームの進め方を確認しておきます。
- 通常版と短縮版の両方のやり方を覚えておきます。(それぞれに必要なカードの枚数は、説明書に書いてあります)
- 各カードの名称と役割を確認し、覚えておきます。

【当日の準備】

- テーブルの上に、お題カードを並べておきます。
- 最初にやり方を説明するために、1つのお題の手順カードだけ並べておきます。
- 初めて実施する時には短縮版が適しているため、短縮版用にカードの枚数をセットしておきます。



実施内容

【ゲームの説明】

4つの分野、計12テーマのカードが含まれており、1枚の「お題カード」に対して、4枚の「手順カード」があります。それらをゲームの中で、正しい順番に並び変えるとポイントがもらえます。あがる順番によってもポイントがもらえます。



【手順カード】

「手順カード」には、各テーマの知識や技の手順が書かれています。同じテーマの「お題カード」の横に、順番に「手順カード」を出していきます。4枚そろった時点で、4枚目を出した人に、並び変える権利が与えられます。

イラストと文章をよく見ながら正しい順番に並び変えます。



【ゲーム実施】

「手順カード」、「チャレンジカード」をすべてプレイヤーへ配りスタートします。1つのお題を正解したプレイヤーは3ポイントもらえます。手持ちのカードがなくなった人からあがりポイントがもらえます。(通常版と短縮版でポイント数が違うので、説明書をよく確認してください。)



【結果発表】

最後に、獲得したポイントの合計が一番多かった人が勝ちです。4枚の「手順カード」の並び変えを間違えた場合は、必ず正しい手順を確認してもらいます。何回もゲームを繰り返し体験することで、12のすべての防災の知恵や技の手順を覚えることができます。



【色々なやり方】

プレイヤーが少ない場合や、年齢が低くゲームとしての実施が難しい場合は、1テーマごとに出題し、4枚の手順カードの並び変えだけをさせるやり方もできます。子どもにとっては難しいテーマもありますが、ゲームの中でそういったテーマについても、繰り返しやる事によって覚えることができます。

